

昭和55年度業績目録

著 書

口腔解剖学教室第II

鈴木和夫(共訳):改訂 人の歯の組織学. 書林(東京)1980(5月)

鈴木和夫(共著):人体口腔組織図譜(第3版). 長浜 晋編集, 医歯薬出版(東京)1981(1月)

口腔生化学教室

原田 実(共著):歯科衛生土科教本 生化学(生化学概説 口腔生化学)医歯薬出版(東京)1981(3月)

口腔病理学教室

枝 重夫(共訳):視聴覚教育に基づく口腔病理学. 寺崎太郎監訳・編集, 第1版第2刷. 医歯薬出版(東京)1980(5月)

Eda, S.: Oral Pathology. Dentistry in Japan 1979—1980, pp. 22—30, Japanese Association for Dental Science, Tokyo. 1980(12月)

歯科保存学教室第II

安田英一:歯髄炎——歯髄を残した場合, 残さない場合. 歯界展望・別冊:歯髄の臨床, 297—304頁, 1980

歯科補綴学教室第I

橋本京一(分担執筆):コンプリートデンチャーテクニック(第2版). 医歯薬出版(東京)1980(3月)

橋本京一:ホーム・ケアの指導と経時的変化への対応策(特集, 金属床義歯の実際). 歯科ジャーナル, 12(3):321—325, 国際医書出版(東京)1980(9月)

口腔外科学教室第I

千野武広(共著):口腔病変診断アトラス. 伊藤秀夫編, 医歯薬出版(東京)1980(10月)

総合診断学・口腔外科学教室

徳植 進(共訳):口腔診断学/オーラルメデシン(第1版). 書林(東京)1980(12月)

徳植 進:総合診断学・口腔外科学ノートその1, その2(第4改正版)・高砂印刷(塩尻)1981(2月)

小児歯科学教室

笠原 浩(共著):臨床医の注射と処方(第3版). 医歯薬出版(東京)1980

笠原 浩(共著):子ども白書 1980年版. 日本子どもを守る会編, 草土文化(東京)1980

笠原 浩, 今西孝博(共著):小児歯科学イヤーズブック1980. 深田英朗編, クインテッセンス(東京)1980

陶材センター

橋口緯徳, 他(共著):やきもの. 陶材センター(長野)1980(5月)

橋口緯徳, 他(共著):陶材 Porcelain. 陶材センター(長野)1980(6月)

論文発表

口腔解剖学教室第I

恩田千爾, 正木岳馬:下顎骨にみられる歯間孔の数と大きさ. 松本歯学, 6(1):22—30, 1980.

口腔解剖学教室第II

鈴木和夫, 村松 力, 吉沢英樹:歯の萌出期における歯周靱帯線維の観察. 松本歯学, 6(1):81—89, 1980.

大口弘和:無歯顎下顎骨の緻密骨厚径について—骨膜下インプラント設計のために. 松本歯学, 6(1):90—94, 1980.

深沢勝彦, 深沢加与子, 平岡行博, 原田 実, 佐原紀行, 荒木信清, 鈴木和夫, 浅沼直和, 野村浩道:酵素抗体法によるDipeptidyl aminopeptidase IV (DAP IV) の組織学 口腔領域を中心に. 歯基礎誌, 22(2):263—268, 1980.

鈴木和夫:歯の萌出. 松本歯学, 6(2):145—159, 1980.

荒木信清, 鈴木和夫:導帯索(Gubernacular Cord)の組織学的観察. 松本歯学, 6(2):161—168, 1980.

口腔生理学教室

Kumai, T. and Nomura, H. : Effects of pH on frog gustatory responses to chloride salts of alkali - metal and alkali - earth - metal. Jpn. J. Physiol. 30 : 345-355, 1980.

Asanuma, N. and Nomura, H. : Effects of protease, phospholipase and neuraminidase on the Ca^{2+} - receptor of the frog tongue. Chemical Senses, 5 : 81-91, 1980.

深沢勝彦, 深沢加与子, 平岡行博, 原田 実, 佐原紀行, 荒木信清, 鈴木和夫, 浅沼直和, 野村浩道 : 酵素抗体法によるDipeptidyl aminopeptidase IV (DAP IV) の組織化学, 口腔領域を中心に. 歯基礎誌, 22 : 263-268, 1980.

Kumai, T. : Gustatory responses in the medulla of the frog. Brain Research, 196 : 508-512, 1980.

Kumai, T. : Reflex response of the hypoglossal nerve induced by gustatory stimulation of the frog tongue. Brain Research, 208 : 432-435, 1981.

口腔生化学教室

平岡行博, 原田 実, 深沢勝彦 : ウシ未萌出歯の EDTA 脱灰に伴って遊離する Ca 沈殿性タンパク質のアミノ酸組成. 医学と生物学, 100(4) : 221-224, 1980

Hiraoka, B. Y., Fukasawa, K., Fukasawa, K. M. and Harada, M. : Identification and quantification of α - amino adipic acid in bovine dentine phosphoprotein. J. Biochem. 88 : 373-377, 1980.

深沢勝彦, 深沢加与子, 平岡行博, 原田 実, 佐原紀行, 荒木信清, 鈴木和夫, 浅沼直和, 野村浩道 : 酵素抗体法によるDipeptidyl aminopeptidase IV の組織化学, 口腔領域を中心に. 歯基礎誌, 22(2) : 263-268, 1980.

Fukasawa, K. M., Fukasawa, K., Hiraoka, B. Y. and Harada, M. : Comparison of dipeptidyl peptidase IV prepared from pig liver and kidney. Biochim. Biophys. Acta, 657 : 179-189, 1981.

Fukasawa, K. M., Fukasawa, K., Sahara, N., Harada, M., Kondo, Y. and Nagatsu, I. :

Localization of dipeptidyl aminopeptidase IV. J. Histochem. Cytochem. 29(3) : 337-343, 1981.

口腔細菌学教室

中村 武, 藤村節夫, 金川直博 : *Bacteroides melaninogenicus* の black pigment (hematin) の抗菌活性. 松本歯学, 6(1) : 100-108, 1980.

Nakamura, T., Fujimura, S., Obata, N. and Yamazaki, N. : Bacteriocin - like substance (Melaninocin) from oral *Bacteroides melaninogenicus*. Infect. Immun., 31(1) : 28-32, 1981.

口腔病理学教室

川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 北村 豊, 興水章比古, 細尾悦夫, 千野武広, 加藤倉三 : Gigantiform Cementoma の 1 症例. 松本歯学, 6(1) : 109-114, 1980.

中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 村戸 滋, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 千野武広 : エナメル質の吸収を伴った埋伏犬歯の 1 症例. 松本歯学, 6(1) : 115-120, 1980.

枝 重夫 : 歯牙硬組織の増齢の変化. 歯界展望, 56(6) : 893-903, 1980.

杠 幸彦, 磯 勝彦, 植田洋一郎, 待田順治, 伊吹 薫, 林 俊子, 中村千仁, 枝 重夫, 鷹股哲也 : 下顎骨前歯部にみられた Adenomatoid odontogenic tumor の 1 症例. 付. 本邦74例の文献的考察. 松本歯学, 6(2) : 209-221, 1980.

中村千仁, 河住 信, 川上敏行, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之 : 卵巣嚢腫の嚢壁にみられた歯牙の病理組織学的ならびに電子顕微鏡的検索. 松本歯学, 6(2) : 222-231, 1980.

歯科薬理学教室

服部敏己 : 骨格筋における NaF の収縮増強作用. 松本歯学, 6(2) : 153-160, 1980.

倉橋 寿, 都築新太郎, 前橋 浩, 北村 豊, 坂本 茂, 有賀 功, 鹿毛俊孝, 千野武広 : 蛍光法による体液中セファレキシンの定量法の検討. 松本歯学, 6(2) : 169-172, 1980.

都築新太郎, 山口由理子, 前橋 浩, 徳植 進 : ヒ素化合物による赤血球膜浸透圧抵抗の変化. 松本歯学, 6(2) : 173-178, 1980.

歯科理工学教室

高橋重雄: ADAS No. 4 歯科インレー鑄造用ワックスの改訂. 歯科理工学雑誌, 21(5): 245—246, 1980.

高橋重雄, 野口八九重, 佐藤敏治, 中村健吾: 鑄造用コバルト・クロム合金をテストする. DE 54: 29—40, 1980.

高橋重雄, 伊藤充雄, 永沢 栄, 石井和生, 杉江玄嗣, 宮沢てる子, 中田幸一: クラウンブリッジ用合金としての鑄造用ニッケルクロム合金をテストする. DE 54: 15—30, 1980.

中田幸一, 宮沢てる子, 高橋重雄: 市販コンボジットレジンおよびグラスアイオノマーの機械的性質の検討. 松本歯学, 6(2): 203—208, 1980.

高橋重雄: 賤金属の使用法について——コバルトクロムニッケル系合金の性質とその精密鑄造法——. 四谷歯報, (5): 3—11, 1980

口腔衛生学教室

近藤 武, 笠原 香, 安藤三男, 田熊恒寿: 学童期における第一大臼歯の健全歯と罹患歯の関係. 松本歯学, 6(1): 38—46, 1980.

歯科保存学教室第 I

太田紀雄: 歯周ポケットの診査. 松本歯学, 6(1): 1—21, 1980.

歯科保存学教室第 II

高橋健史, 鈴木健雄, 浜 元雄, 赤羽 隆, 河野文幸, 丸山 均, 森下正志, 笠原悦男, 安田英一: 抜髄ならびに感染根管治療の臨床成績について. 松本歯学, 6(1): 47—58, 1980.

安田英一: 根管治療を施した歯の修復処置. 日本歯科医師会雑誌, 33(2): 122—130, 1980.

歯科補綴学教室第 I

杠 幸彦, 磯 勝彦, 植田洋一郎, 待田順治, 伊吹 薫, 林 俊子, 中村千仁, 枝 重夫, 鷹股哲也: 下顎骨前歯部にみられた Adenomatoid odontogenic tumor の 1 症例. 付, 本邦 74 例の文献的考察. 松本歯学, 6(2): 209—221, 1980.

口腔外科学教室第 I

川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 北村 豊, 興

水章比古, 細尾悦夫, 千野武広, 加藤倉三: Gigantiform Cementoma の 1 症例. 松本歯学, 6(1): 109—114, 1980.

中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 村戸 滋, 植田章夫, 鹿毛俊孝, 千野武広: エナメル質の吸収を伴った埋伏犬歯の 1 症例. 松本歯学, 6(1): 115—120, 1980.

倉橋 寿, 都築新太郎, 前橋 浩, 北村 豊, 坂本 茂, 有賀 功, 鹿毛俊孝, 千野武広: 蛍光法による体液中セファレキシンの定量法の検討. 松本歯学, 6(2): 169—172, 1980.

口腔外科学教室第 II

磯 勝彦, 植田洋一郎, 清水文夫, 山岡 稔, 石井 孝: 2 回抽出法による血液中の局所麻酔剤の抽出と Gas chromatograph による分析. 松本歯学, 6(1): 95—100, 1980.

待田順治: 口腔科学領域論文に関する情報科学的研究. 口科誌, 29(4): 549—572, 1980.

元村太一郎, 待田順治, 山岡 稔, 小松正隆, 杠 幸彦: A. O. Osteosynthese を用いた下顎骨再建術の一考案. 日口外誌, 26(6): 1521—1527, 1980.

杠 幸彦, 磯 勝彦, 植田洋一郎, 待田順治, 伊吹 薫, 林 俊子, 中村千仁, 枝 重夫, 鷹股哲也: 下顎骨前歯部にみられた Adenomatoid odontogenic tumor の 1 症例. 付, 本邦 74 例の文献的考察. 松本歯学, 6(2): 209—221, 1980.

高橋義孝, 山岡 稔, 元村太一郎, 小松正隆, 伊地知 明, 林 清広, 杠 幸彦: 下顎悪性腫瘍の摘出術後に発生した急性消化性潰瘍の 1 例. 松本歯学, 6(2): 232—239, 1980.

小松正隆, 山本一郎, 浦出雅裕, 待田順治: ラット横紋筋肉腫培養細胞の風疹ウイルス持続感染による造腫瘍性の低下について. 口科誌, 30(1): 83—90, 1981.

山崎安一, 山岡 稔, 高橋義孝, 元村太一郎, 山本一郎, 待田順治: 観血的治療法を施した顎関節突起部骨折の 8 例——Roger Anderson pin を中心として——. 口科誌, 30(1): 181—189, 1981.

小松正隆, 浦出雅裕, 林 清広, 待田順治: N, N-Dimethyl formamide によるラット横紋筋肉腫培養細胞の造腫瘍性の低下について. 日口外誌, 27(3): 325—330, 1981.

総合診断学・口腔外科学教室

都築新太郎, 山口由理子, 前橋 浩, 徳植 進:
ヒ素化合物による赤血球膜浸透圧抵抗の変化.
松本歯学, 6(2):173—178, 1980.

歯科放射線学教室

川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 北村 豊, 興
水章比古, 細尾悦夫, 千野武広, 加藤倉三:
Gigantiform Cementoma の1症例. 松本歯学, 6
(1):109—114, 1980.

小児歯科学教室

笠原 浩, 林 三雄, 小口久雄, 松田厚子, 外
村 誠, 今西孝博:小児に対する下歯槽神経ブ
ロック——新しい術式とその臨床成績——. 小児
歯誌, 18(2):274—280, 1980.

今西孝博:乳歯生活歯髓切断法に関する臨床病
理学的研究. 歯科学報, 80(6):853—883, 1980.

笠原 浩:歯の健康と食生活. 食べもの文化,
27:54—57, 1980.

笠原 浩:痛くない局所麻酔——小児の下歯槽
神経ブロック——. 歯科ジャーナル, 12(5):599
—606, 1980.

陶材センター

橋口緯徳, 須賀長市, 益田善任, 平川昭二:口
腔内の色彩に関する研究 第1報 歯科用マイク
ロカラーメーターの考案と陶歯の色の測定. 松本
歯学, 6(1):59—67, 1980.

橋口緯徳, 神津 瑛:口腔内の色彩に関する研
究 第2報 抜去歯牙の色彩. 松本歯学, 6(1):
68—73, 1980.

橋口緯徳, 田村 陸, 長野朱実, 須賀長市, 益
田善任, 平川昭二:口腔内の色彩に関する研究
第3報 口腔内の測定値. 松本歯学, 6(1):74
—80, 1980.

橋口緯徳:積分球標準光源に関する研究. 松本
歯学, 6(2):179—188, 1980.

橋口緯徳, 田村 陸, 坂口賢司, 長野朱実, 神
津 瑛:積分球診療室の光学的研究 第1報 積
分球診療室の作製とその照度について. 松本歯学,
6(2):189—202, 1980.

電子顕微鏡室

中村千仁, 河住 信, 川上敏行, 赤羽章司, 渡
辺郁馬, 山崎喜之:卵巣嚢腫の嚢壁にみられた歯
牙の病理組織学的ならびに電子顕微鏡的検索. 松
本歯学, 6(2):222—231, 1980.

学会発表

口腔解剖学教室第I

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
上顎前歯根管にみられる管外側枝と根端分枝の数
について:恩田千爾, 正木岳馬(松本歯学, 6(1):
126—127, 1980)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
下顎前歯根管にみられる管外側枝と根端分枝の数
について:正木岳馬(松本歯学, 6(2):257—258,
1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
上顎体内面にみられる正中舌側孔と前歯部の小孔
について:恩田千爾, 正木岳馬(歯基礎誌, 22(抄
録集):286, 1980)

日本解剖学会中部地方会(第40回)昭和55年10
月
上顎前歯の根管の解剖について:正木岳馬(解剖
誌, 56(1):42, 1981)

口腔解剖学教室第II

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
Gubernacular cord(導帯索)についての組織学
的観察:荒木信清, 鈴木和夫(松本歯学, 6(1):
127, 1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
Gubernacular cord(導帯索)についての組織学
的観察:荒木信清, 鈴木和夫(歯基礎誌, 22(抄
録集):64, 1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
ラット唾液腺の発育にともなう Dipeptidyl
aminopeptidase IVの局在部位の変化:佐原紀
行, 鈴木和夫, 深沢勝彦, 深沢加与子, 原田 実
日本デンタルインプラント研究会総会(第10回)
昭和55年9月
Implant と Transplant を併用した骨内インプラ
ントの実験的研究:吉沢英樹, 鈴木和夫, 重浦英
正, 青久 昭

日本デンタルインプラント研究会総会(第10回)

昭和55年 9 月

ハイドロキシアパタイト溶射骨内ブレードインプラントの組織学的観察：村松 力，荒木信清，塚本勝彦，伊藤充雄，鈴木和夫

日本デンタルインプラント研究会総会(第10回)
昭和55年 9 月

酸化アルミナ溶射骨膜下インプラントの組織学的観察：大口弘和，佐原紀行，伊藤充雄，鈴木和夫

日本比較内分泌学会(第5回)昭和55年10月
無尾両生類数種の鰓後腺の微細構造：吉沢英樹，鈴木和夫，小黒千足，笹山雄一

口腔生理学教室

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年 6 月
蛙舌味刺激に対する舌下神経の反射放電：熊井敏文(松本歯学，6(1)：124—125，1980)

国際味と匂のシンポジウム(第7回)昭和55年 7 月

Is cyclic nucleotide involved in transduction process of mammalian taste receptor cells: Nomura, H. and Asanuma, N.

Satellite Symposium of the 28th meeting of IUPS "The Saliva and Salivation", July 1980.
Reflex discharges recorded from rat sub-mandibular ganglion cells in Vivo: Suzuki, T.

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
カエル舌への化学刺激および舌咽神経への電気刺激に対する舌下神経の反射放電様式：熊井敏文(歯基礎誌，22(抄録集)：255，1980)

口腔生化学教室

International Association for Dental Research (58th) June, 1980

Dephosphorylation of Phosphoprotein by Pulp and Intestine Alkaline Phosphatase: Harada, M., Hiraoka, B. Y., Fukasawa, K. and Fukasawa, K. M. (Dental Research 59: 951, 1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
象牙質リンタンパク質中の α -アミノアジピン酸含有ペプチドの分離について：平岡行博，深沢勝彦，原田 実(歯基礎誌，22(抄録集)：194，1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月

Streptococcus mitis のジベプチジルアミノペプチダーゼⅣについて：深沢勝彦，深沢加与子，平岡行博，原田 実(歯基礎誌，22(抄録集)：272，1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
ラット唾液腺の発育にともなう Dipeptidyl aminopeptidase Ⅳ の局在部位の変化：佐原紀行，鈴木和夫，深沢勝彦，深沢加与子，原田 実(シンポジウム)

生化学会(第53回)昭和55年10月
Dipeptidyl aminopeptidase Ⅳ の多様性ならびに脱シアル化酵素の性質の比較：深沢加与子，原田 実(生化学，52(8)：843，1980)

生化学会(第53回)昭和55年10月
各種アルカリホスファターゼによるリンタンパク質の脱リン酸：原田 実，平岡行博，深沢勝彦，深沢加与子(生化学，52(8)：920，1980)

口腔細菌学教室

日本細菌学会総会(第53回)昭和55年 4 月
Bacteroides melaninogenicus のプロテアーゼについて：藤村節夫，中村 武，田村 睦(日細誌，35(1)：263，1980)

日本細菌学会総会(第53回)昭和55年 4 月
Bacteroides melaninogenicus の bacteriocin (melaninocin) 活性とその性状：中村 武，藤村節夫，田村 睦(日細誌，35(1)：361，1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年 6 月
口腔内 Staphylococci の bacteriocin 様活性：中村 武，藤村節夫，谷口裕朗(松本歯学，6(1)：125—126，1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
口腔内 Staphylococci の bacteriocin 様活性：中村 武，谷口裕朗(歯基礎誌，22(抄録集)：119，1980)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
口腔内 Staphylococci の bacteriocin の精製とその性状：中村 武，谷口裕朗(松本歯学，6(2)：252—253，1980)

口腔病理学教室

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年 6 月
歯牙の増齡的变化についての microradiography と electron-microscopy (第10報)：枝 重夫，

川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之(松本歯学, 6(1):127—128, 1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
歯牙の増齡的变化についての microradiography
と electron-microscopy (第11報) エナメル質表面について: 枝 重夫, 林 俊子, 川上敏行, 中村千仁, 河住 信, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之(松本歯学, 6(1):128—129, 1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
卵巣嚢腫の嚢壁にみられた歯牙の病理組織学的ならびに電子顕微鏡の検索: 中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫, 赤羽章司, 渡辺郁馬, 山崎喜之(松本歯学, 6(1):129—130, 1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
Gigantiform Cementoma の1症例: 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 北村 豊, 興水章比古, 細尾悦夫, 千野武広, 加藤倉三(松本歯学, 6(1):130—131, 1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
歯冠部および歯根部硬化象牙質の電子顕微鏡による比較検討: 枝 重夫, 川上敏行, 中村千仁, 林俊子, 河住 信, 赤羽章司(歯基礎誌, 22(抄録集):280, 1980)

日本口腔外科学会中部地方会(第5回)昭和55年11月

歯牙腫を伴った石灰化歯原性嚢胞の1例: 都田芳弘, 田中 寿, 望月公子, 西村一義, 木村茂夫, 山岸久平, 小谷 朗, 枝 重夫(日口外誌, 27(6):819—820, 1981)

日本口腔外科学会中部地方会(第5回)昭和55年11月

良性セメント芽細胞腫の2症例: 坂本 茂, 村戸滋, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 千野武広, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁(日口外誌, 27(6):827, 1981)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
窩洞形成によるいわゆる象牙細管内桿状体についての実験的研究 第1報: 河住 信, 中村千仁, 林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫(松本歯学, 6(2):254—255, 1980)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究(第3報) オートラジオグラフィーによる

検索: 川上敏行, 林 俊子, 河住 信, 中村千仁, 枝 重夫, 赤羽章司(松本歯学, 6(2):255, 1980)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ(糊剤根管充填材ビタベックス)の組織埋入に関する実験的研究(第4報) 下顎管内挿入について: 中村千仁, 河住 信, 林 俊子, 川上敏行, 枝 重夫(松本歯学, 6(2):255—256, 1980)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
Contour Map 法による歯石と唾石の組成分析: 赤羽章司, 枝 重夫, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 河住 信(松本歯学, 6(2):256—257, 1980)

歯科薬理学教室

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
ヒ素化合物による赤血球膜浸透圧抵抗の低下作用: 前橋 浩, 山口由理子, 都筑新太郎, 徳植進(松本歯学, 6(1):125, 1980)

歯科基礎医学会総会(第22回)昭和55年10月
ヒ素化合物による赤血球膜浸透圧抵抗の低下作用(第2報): 山口由理子, 都筑新太郎, 前橋 浩(歯基礎誌, 22(抄録集):129, 1980)

日本薬理学会関東部会(第63回)昭和55年11月
骨格筋における NaF の収縮増強作用: 服部敏己(第63回関東部会口演抄録集:130)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
NaF の骨格筋収縮増強機序: 服部敏己(松本歯学, 6(2):253, 1980)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
螢光法による体液中セファレキシンの定量法の検討: 倉橋 寿, 都筑新太郎, 前橋 浩, 北村 豊, 坂本 茂, 有賀 功, 鹿毛俊孝, 千野武広(松本歯学, 6(2):253—254, 1980)

日本薬理学会総会(第54回)昭和56年3月
ヒ素化合物による赤血球膜抵抗について(第3報): 山口由理子, 都筑新太郎, 前橋 浩(第54回日本薬理学会総会口演抄録集:191)

歯科理工学教室

歯科理工学会学術講演会(第38回)昭和55年5月

リン酸系埋没材の研究(その1) —作業室内温度の影響について—: 伊藤充雄, 永沢 栄, 宮沢てる子, 石井和生(第38回歯科理工学会抄録集:4)

— 5)

歯科理工学会学術講演会 (第38回) 昭和55年5月
リン酸塩系埋没材の研究 (その2) —コロイダルシリカ濃度の影響について—: 宮沢てる子, 伊藤充雄, 高橋重雄 (第38回歯科理工学会抄録集: 6—7)

歯科理工学会学術講演会 (第39回) 昭和55年10月
埋没材の加熱膨張に関する研究—硬化膨張の抑制が加熱膨張におよぼす影響—: 永沢 栄 (第39回歯科理工学会抄録集: 48—49)

歯科理工学会学術講演会 (第39回) 昭和55年10月
リン酸塩系埋没材の研究 (その3) —鑄造床精度の要因について—: 伊藤充雄, 宮沢てる子, 高橋重雄 (第39回歯科理工学会抄録集: 50—51)

歯科理工学会学術講演会 (第39回) 昭和55年10月
市販鑄造用 Ni—Cr 合金の性質について: 高橋重雄, 伊藤充雄, 永沢 栄, 石井和生, 杉江玄嗣, 宮沢てる子, 中田幸一 (第39回歯科理工学会抄録集: 61)

歯科理工学会学術講演会 (第39回) 昭和55年10月
鑄造用 Co—Cr—Ni 系合金の性質に関する研究. —加熱の影響について—: 石井和生, 伊藤充雄, 高橋重雄 (第39回歯科理工学会抄録集: 64—65)

口腔衛生学教室

口腔衛生学会総会 (第29回) 昭和55年10月
沖縄本島における上水道フッ化物添加9年間実施後の歯科検診成績 (Ⅲ) 特に歯種別観察について: 近藤 武他 (口衛会誌, 30(3): 15, 1980)

口腔衛生学会総会 (第29回) 昭和55年10月
微量拡散前処理によるフッ素微量定量法の検討: 笠原 香, 近藤 武 (口衛会誌, 30(3): 33, 1980)

口腔衛生学会総会 (第29回) 昭和55年10月
地域事業所における歯科疾患管理 (その1 管理計画について): 近藤 武 (口衛会誌, 30(3): 72, 1980)

口腔衛生学会総会 (第29回) 昭和55年10月
地域事業所における歯科疾患管理 (その2 歯科疾患への意識と自覚症状について): 嶋田奈保子,

近藤 武 (口衛会誌, 30(3): 73, 1980)

口腔衛生学会総会 (第29回) 昭和55年10月
地域事業所における歯科疾患管理 (その3 口腔内所見と事後措置について): 塩原正子, 近藤 武 (口衛会誌, 30(3): 74, 1980)

歯科保存学教室第II

松本歯科大学学会例会 (第10回) 昭和55年6月
根管治療後の根尖歯周組織の治癒—突出したポイント, 溢出した糊剤, 根管側壁穿孔などが治癒に与える影響—: 高橋健史, 浜 元雄, 赤羽 隆, 新木貞雄, 河野文幸, 野口純一, 笠原悦男, 安田英一 (松本歯学, 6(1): 131—132, 1980)

歯科補綴学教室第I

松本歯科大学学会総会 (第11回) 昭和55年11月
有床義歯の臼歯部人工歯排列の基準に関する形態学的研究. 第1報. 歯槽頂帯について: 鷹股哲也, 小出芳明, 後藤秀夫, 橋本京一 (松本歯学, 6(2): 250—251, 1980)

松本歯科大学学会総会 (第11回) 昭和55年11月
ハイドロキシアパタイト溶射 blade type implant の組織学的観察: 村松 力, 荒木信清, 鈴木和夫, 伊藤充雄, 塚本勝彦 (松本歯学, 6(2): 259—260, 1980)

歯科補綴学教室第II

松本歯科大学学会総会 (第11回) 昭和55年11月
Konuskronen—Teleskope を応用した可撤性架工義歯の症例とその経過: 天野秀雄, 佐藤正文, 飯島三郎, 蟻川篤彦, 小崎康雄, 副島敏彦 (松本歯学, 6(2): 250, 1980)

長野県歯科医師会学術大会 昭和55年10月
特別講演, 歯冠補綴と歯周疾患について: 天野秀雄

口腔外科学教室第I

日本口腔科学会総会 (第34回) 昭和55年5月
異物迷入による開口障害の1症例: 植田章夫, 村戸 滋, 原 俊, 鹿毛俊孝, 千野武広 (口科誌, 29(4): 655, 1980)

松本歯科大学学会例会 (第10回) 昭和55年6月
Gigantiform Cementoma の1症例: 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 北村 豊, 興水草比古, 細

尾悦夫, 千野武広, 加藤倉三(松本歯学, 6(1): 130—131, 1980)

日本口腔外科学会中部地方会(第5回)昭和55年11月

良性セメント芽細胞腫の2症例:坂本 茂, 村戸滋, 北村 豊, 鹿毛俊孝, 千野武広, 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁(日口外誌, 27(6): 827, 1981)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月
蛍光法による体液中セファレキシンの定量法の検討:倉橋 寿, 都筑新太郎, 前橋 浩, 北村 豊, 坂本 茂, 有賀 功, 鹿毛俊孝, 千野武広(松本歯学, 6(2): 253—254, 1980)

口腔外科学教室第II

日本口腔科学会総会(第34回)昭和55年5月
口腔科学領域論文に関する情報科学的研究(宿題報告):待田順治(口科誌, 29(4): 549—572, 1980)

日本口腔科学会総会(第34回)昭和55年5月
ラット横紋筋肉腫培養細胞の風疹ウイルス持続感染による腫瘍原性の低下について:小松正隆, 山本一郎, 中村不二, 山岡 稔, 待田順治(口科誌, 29(4): 603—604, 1980)

日本口腔科学会総会(第34回)昭和55年5月
観血的療法を施した顎関節突起部骨折の9例——Roger Anderson pin 法を中心として——:待田順治, 山岡 稔, 元村太一郎, 小松正隆, 中村不二, 植田洋一郎, 伊地知 明, 高橋義孝, 林 清広, 山崎安一, 杠 幸彦(口科誌, 29(4): 659—660, 1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
頭頸部領域手術後に発生した急性消化性潰瘍の一例について:高橋義孝, 待田順治, 山岡 稔, 元村太一郎, 小松正隆, 中村不二, 伊地知 明, 林清広, 山崎安一, 杠 幸彦(松本歯学, 6(1): 130, 1980)

日本口腔外科学会総会(第25回)昭和55年10月
口腔外科学領域論文の情報科学的分析, (1) 主題分析:待田順治, 清水文夫, 伊地知 明, 山崎安一

日本口腔外科学会総会(第25回)昭和55年10月
口腔外科学領域論文の情報科学的分析, (2) 発表機関:待田順治, 中村不二, 林 清広, 高橋義孝

日本口腔外科学会総会(第25回)昭和55年10月
A.O.Osteosynthese を用いた下顎骨再建術の1考

案:元村太一郎, 山岡 稔, 小松正隆, 杠 幸彦, 待田順治

日本口腔科学会中部地方会(第23回), 日本口腔外科学会中部地方会(第5回)昭和55年11月
最近の唇裂および口蓋裂治療(シンポジウム): 待田順治

日本口腔科学会中部地方会(第23回), 日本口腔外科学会中部地方会(第5回)昭和55年11月
下顎骨関節突起下部の埋伏歯に起因した濾胞性歯牙嚢胞の一治験例:山岡 稔, 小松正隆, 清水文夫, 島田仁史(日口外誌, 27(6): 818—819, 1981)

松本歯科大学学会例会(第11回)昭和55年11月
A.O.Osteosynthese を用いた下顎骨再建術の1考案:杠 幸彦, 元村太一郎, 中村不二, 小松正隆, 山岡 稔, 待田順治(松本歯学, 6(2): 243, 1980)

松本歯科大学学会例会(第11回)昭和55年11月
顎顔面欠損患者における発音時の軟口蓋運動について:伊地知 明, 元村太一郎, 山崎安一, 待田順治(松本歯学, 6(2): 243—244, 1980)

松本歯科大学学会例会(第11回)昭和55年11月
下顎骨関節突起下部の埋伏歯に起因した濾胞性歯牙嚢胞の1治験例:清水文夫, 山岡 稔, 小松正隆, 林 清広, 島田仁史(松本歯学, 6(2): 244, 1980)

松本歯科大学学会例会(第11回)昭和55年11月
外科的矯正を行なった骨格性下顎前突症の2治験例:荒井康夫, 松田泰明, 待田順治, 元村太一郎, 小松正隆(松本歯学, 6(2): 244—245, 1980)

総合診断学・口腔外科学教室

日本口腔科学会総会(第34回)昭和55年5月
歯科臨床実習における第3大臼歯の推移に就いて:藤田 研, 佐藤 透, 徳植 進(口科誌, 29(4): 707, 1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月
ヒ素化合物による赤血球膜浸透圧抵抗の低下作用:前橋 浩, 都筑新太郎, 山口由理子, 徳植 進(松本歯学, 6(1): 125, 1980)

歯科矯正学教室

近畿東海矯正歯科学会学術大会(第22回)昭和55年6月

保定期間中での第3大臼歯のコントロールについて:藤沢達郎, 小松登志江, 増永守雄, 出口敏雄,

中後忠男

近畿東海矯正歯科学会学術大会(第22回)昭和55年6月

Modified Segmented Arch Technique のバイオメカニク— Buccal Segment —: 出口敏雄, 戸刈惇毅, 松井啓至, 山本一宏, 春日ゆき子

日本矯正歯科学会大会(第39回)昭和55年9月日本人成人にみられる Angle II 級 2 類不正咬合について: 松井啓至, 山本一宏, 春日ゆき子, 戸刈惇毅, 出口敏雄, 中後忠男

日本矯正歯科学会大会(第39回)昭和55年9月成人での骨格性下顎前突治療について—第3大臼歯の取り扱い方法: 増永守雄, 藤沢達郎, 小松登志江, 出口敏雄, 中後忠男

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和55年11月外科的矯正を行なった骨格性下顎前突症の2治療例: 荒井康夫, 松田泰明, 待田順治, 元村太郎, 小松正隆(松本歯学, 6(2): 244—245, 1980)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和55年11月矯正治療後, 補綴処置を行なった3治療例: 小沢正道, 松井啓至(松本歯学, 6(2): 245, 1980)

松本歯科大学学会総会(第9回)昭和55年11月外科矯正を必要とする下顎前突症(Skeletal Class III)の治療計画(Paper surgery を用いて): 寺町好平, 戸刈惇毅(松本歯学, 6(2): 245—246, 1980)

近畿東海矯正歯科学会例会(第4回)昭和55年12月
外科矯正の2治療例: 松田泰明, 荒井康夫

歯科放射線学教室

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月 Gigantiform Cementoma の1症例: 川上敏行, 林 俊子, 中村千仁, 北村 豊, 興水章比呂, 細尾悦夫, 千野武広, 加藤倉三(松本歯学, 6(1): 130—131, 1980)

小児歯科学教室

日本小児歯科学会春季大会(第18回)昭和55年5月

急性歯性感染症の細菌学的研究: 佐藤秀明, 下島丈典, 遠藤玲子, 近藤光昭, 笠原 浩, 今西孝博

日本小児歯科学会春季大会(第18回)昭和55年5月

持続性セファレキシンの小児歯科領域における検討: 太宰徳夫, 小山和子, 小口久雄, 林 三雄, 榊原雅弘, 笠原 浩, 今西孝博

日本小児歯科学会春季大会(第18回)昭和55年5月

乳歯歯冠修復に関する再治療の経年的観察(I): 和田三智子, 中野潤三郎, 大村泰一, 松田厚子, 浦野公成, 笠原 浩, 今西孝博

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月乳歯歯冠修復に関する再治療の経年的観察(I): 和田三智子, 中野潤三郎, 大村泰一, 松田厚子, 浦野公成, 笠原 浩, 今西孝博(松本歯学, 6(1): 132, 1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月持続性セファレキシンの小児歯科領域における検討: 太宰徳夫, 小山和子, 小口久雄, 林 三雄, 榊原雅弘, 笠原 浩, 今西孝博(松本歯学, 6(1): 132—133, 1980)

松本歯科大学学会例会(第10回)昭和55年6月急性歯性感染症の細菌学的研究: 佐藤秀明, 下島丈典, 遠藤玲子, 近藤光昭, 笠原 浩, 今西孝博(松本歯学, 6(1): 133, 1980)

東京歯科大学学会(第211回)昭和55年10月乳歯生活歯髓切断法に関する臨床病理学的研究: 今西孝博, 町田幸雄, 薬師寺 仁

日本小児歯科学会秋季大会(第18回)昭和55年11月

乳歯根管治療の臨床成績(1): 近藤光昭, 下島丈典, 中野潤三郎, 遠藤玲子, 笠原 浩, 今西孝博

日本小児歯科学会秋季大会(第18回)昭和55年11月

乳歯歯冠修復に関する再治療の経年的観察(II): 斉藤晶夫, 松田厚子, 和田三智子, 笠原 浩, 今西孝博

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月乳歯根管治療の臨床成績(1): 近藤光昭, 下島丈典, 中野潤三郎, 遠藤玲子, 笠原 浩, 今西孝博(松本歯学, 6(2): 246, 1980)

松本歯科大学学会総会(第11回)昭和55年11月乳歯歯冠修復に関する再治療の経年的観察(II): 斉藤晶夫, 松田厚子, 和田三智子, 笠原 浩, 今西孝博(松本歯学, 6(2): 246—247, 1980)

陶材センター

松本歯科大学学会例会（第10回）昭和55年6月
積分球標準光源に関する研究：橋口緯徳（松本歯学，6(2)：179—188，1980）

松本歯科大学学会例会（第10回）昭和55年6月
積分球の光学的研究 第1報 積分球診療室の作製とその照度について：橋口緯徳，田村 睦，坂口賢司，長野朱実，神津 瑛（松本歯学，6(2)：189—202，1980）

日本歯科技工士学会（第2回）昭和55年8月
積分球診療室の光学的研究 第2報 積分球診療室と技工室照度の比較：橋口緯徳，伊比 篤，宮川 崇，坂口賢司，谷内秀寿

松本歯科大学学会総会（第11回）昭和55年11月
口腔内の色彩に関する研究 第4報 光の構成と陶歯の色：橋口緯徳，神津 瑛，坂口賢司，伊比篤，宮川 崇，長野朱実（松本歯学，6(2)：262—263，1980）

松本歯科大学学会総会（第11回）昭和55年11月
積分球診療室の光学的研究 第3報 積分球内照度と疲労度について：橋口緯徳，谷内秀寿，長野朱実，宮川 崇，伊比 篤（松本歯学，6(2)：263—264，1980）

電子顕微鏡室

松本歯科大学学会例会（第10回）昭和55年6月
歯牙の増齢的变化についての microradiography と electron-microscopy（第10報）：枝 重夫，川上敏行，林 俊子，中村千仁，河住 信，赤羽章司，渡辺郁馬，山崎喜之（松本歯学，6(1)：127—128，1980）

松本歯科大学学会例会（第10回）昭和55年6月
歯牙の増齢的变化についての microradiography と electron-microscopy（第11報）エナメル質表面について：枝 重夫，林 俊子，川上敏行，中村千仁，河住 信，赤羽章司，渡辺郁馬，山崎喜之（松本歯学，6(1)：128—129，1980）

松本歯科大学学会例会（第10回）昭和55年6月
卵巣嚢腫の嚢壁にみられた歯牙の病理組織学的ならびに電子顕微鏡的検索：中村千仁，林 俊子，川上敏行，枝 重夫，赤羽章司，渡辺郁馬，山崎喜之（松本歯学，6(1)：129—130，1980）

歯科基礎医学会総会（第22回）昭和55年10月
歯冠部および歯根部硬化象牙質の電子顕微鏡によ

る比較検討：枝 重夫，川上敏行，中村千仁，林俊子，河住 信，赤羽章司（歯基礎誌，22（抄録集）：280，1980）

松本歯科大学学会総会（第11回）昭和55年11月
ヨードホルム・水酸化カルシウムパスタ（糊剤根管充填材ビタベックス）の組織埋入に関する実験的研究（第3報）オートラジオグラフィによる検索：川上敏行，林 俊子，河住 信，中村千仁，枝 重夫，赤羽章司（松本歯学，6(2)：255，1980）

中央写真室

日本医学写真学会総会（第16回）昭和55年7月
石膏模型に写真乳剤塗布によるモアレ縞等高線直焼き方法について：岡本雅寛

松本歯科大学学会総会（第11回）昭和55年11月
多重露光によるカラーライドの作製方法について（第2報）：山岸三郎（松本歯学，6(2)：251，1980）

松本歯科大学学会総会（第11回）昭和55年11月
デュプリケーティングフィルム DO-100とオートポジフィルム PT-100タイプ H クリアーの比較検討について：岡本雅寛（松本歯学，6(2)：251—252，1980）

日本医学写真学会東日本支部総会（第15回）昭和56年2月

デュプリケーティングフィルム DO-100とオートポジフィルム PT-100タイプ H クリアーの比較検討について（第2報）：岡本雅寛

衛生学院

日本歯科技工士学会（第2回）昭和55年8月
積分球診療室の光学的研究（第2報）積分球診療室と技工室照度の比較：橋口緯徳，伊比 篤，宮川 崇，坂口賢司，谷内秀寿

日本歯科技工士学会（第2回）昭和55年8月
松本歯科大学衛生学院学生の技術能力に関する研究（第1報）：橋口緯徳，坂口賢司，谷内秀寿

松本歯科大学学会総会（第11回）昭和55年11月
松本歯科大学衛生学院生徒の技術能力に関する研究（第2報）人格検査について：丸山寛子，小林美樹，清水みや子，橋口緯徳（松本歯学，6(2)：260—261，1980）

松本歯科大学学会総会（第11回）昭和55年11月
松本歯科大学衛生学院生徒の技術能力に関する研

究(第3報)技術能力と人格検査との比較:谷内秀寿,丸山寛子,小林美樹,清水みや子,坂口賢司,橋口緯徳(松本歯学,6(2):261-262,1980)

そ の 他

口腔生化学教室

原田 実:集会記録 第22回歯科基礎医学会総会. 歯界展望,57(2):318,1980.

口腔外科学教室第II

Junji Machida (International Abstracter, Cleft Palate Journal)

Abstracting Japanese articles on cleft lip/palate and related matters for the Cleft Palate Journal as appeared on pages 344,345,346,347 and 348,Volume 17,1980.

待田順治:口唇裂・口蓋裂関係論文一覧. 日本口蓋裂学会雑誌,5(2):181-191,1980.

小児歯科学教室

〔講演〕障害者と歯の健康:笠原 浩,第33回口腔衛生講習会,主催 長野県・他,昭和55年6月. 於:飯田市

〔講演〕障害者と歯:笠原 浩,主催 沖縄県歯科医師会,昭和55年6月. 於:那覇市

陶材センター

〔講習会〕第1回特別ポストグラジュエートコース 昭和55年8月18-22日 松本歯科大学陶材センター

中央写真室

〔投稿〕歯科診療における写真撮影のテクニック(上・中・下):岡本雅寛. 医療タイムズ,(1399,1400,1401号),1980年.

昭和55年度文部省科学研究費補助金による研究

盛田正治(化学):波長可変色素レーザーを用いる低温蛍光励起分析法による光化学反応中間体の研究(220万円)

枝 重夫(口腔病理):歯牙特に象牙質の増齢的变化についての電子顕微鏡的研究(190万円).

原田 実(口腔生化):リンタンパク質の脱リン酸化からみた歯髄アルカリホスファターゼの特異性(240万円)

待田順治(口腔外科II):口蓋裂の実験的発生に関する研究(50万円).

宮崎 正,小浜源郎,手島貞一,大橋 靖,道健一,高橋庄二郎,河合 幹,待田順治,筒井英夫,下里常弘,田代英雄,田縁 昭(口腔外科II):日本に於ける口蓋裂の発症現況とその治療の実態に関する研究(総合研究A)